

問い合わせ先
第二管区海上保安本部海洋情報部
監理課専門官 成田 誉孝
022-363-0111代(内線2511)



平成26年 6月18日
第二管区海上保安本部
午後4時発表

世界初！！ビジュアル航海安全情報の提供を開始 ～東日本大震災の経験を活かしシステム構築～

これまで海上保安庁では船舶交通の安全を確保するため、航海上危険な漂流物や新たに発見された浅瀬の情報など緊急に周知が必要な情報をインターネットなどにより文字情報で提供していました。

平成26年6月18日からは、文字情報を地図上に図示したビジュアル情報をインターネットで提供します。

ビジュアル情報により利用者は視覚的に容易に危険海域などを把握することができ船舶の航海安全に役立つことが期待されます。(別図1、2参照)

【背景】

「3・11」東日本大震災では、地震津波により多数の航路標識が倒壊、流出、大量の漂流物が発生したため、膨大な数の航行警報が発出されました。

利用者にとっては、文字により発せられた航行警報の位置や範囲を海図に転記する作業が煩雑となり、重要な情報を見落としてしまうケースも懸念されました。

このため、毎日更新した航行警報をインターネットで図示して提供したところ、利用者から「分かりやすい」「利用しやすい」と好評を得ました。

海上保安庁では、この経験を活かし航海安全情報をインターネット上にビジュアル掲載するシステムを構築し、日本が世界に先駆けて提供を開始するものです。

【利便性】

ビジュアル化により危険箇所の把握が容易

位置確認のための海図転記作業が少なくなることによる誤認防止

複数の情報の中から期間を指定することにより、その間の有効な情報の表示が可能
自船の位置を入力することにより、危険海域内外の把握が一目瞭然

利用者が個々に必要とする範囲の拡大・縮小が可能、さらに印刷も可能

針路上において、予め危険海域を把握でき、自船に必要な情報だけを入手

【航海安全情報の種類】

水路通報・管区水路通報

航行警報（日本航行警報、NAVAREA XI 航行警報、NAVTEX 航行警報、地域航行警報）

【利用者】

民間：船舶、船舶会社、各水先区水先人会等、報道機関

官公庁等：防衛省、外務省、自治体、教育機関、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、
海洋研究開発機構(JAMSTEC)、石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)

【インターネットでの利用方法】

利用環境：インターネットエクスプローラーのバージョン9以上が必要

検索方法：海上保安庁 HP トップ画面 海の安全・基礎知識の下にある**航行警報**をクリック **ビジュアル情報**をクリック すると下の画面になります。

The screenshot shows a web browser window displaying the Japanese Maritime Safety Information website. The page title is "水路通報・航行警報 位置図 ビジュアルページ". A red warning banner at the top indicates "緊急・重要情報". The main content area features a map of the Kanto region with a popup window providing details for a lighthouse maintenance project:

- 管区水路通報1 二管区2014年232項
- 本州北西岸 - 男鹿半島、戸賀港 灯台改修工事
- 期間 平成26年4月19日～7月31日
- 名称 戸賀灯台(航路標識番号1411)
- 位置 39-56-50N 139-42-03E
- 備考 改修工事に伴い灯塔が灰色シートで覆われている。
- 海図 W1186(戸賀港)-W1192-W145
- 出所 二本部交通部

The map interface includes navigation controls, a search bar, and a legend on the right side. The legend lists various overlays such as "管区水路通報", "水路通報(予告通報)", "水路通報(一時閉鎖)", "地域航行警報", "NAVAREA航行警報", "日本航行警報", "NAVTEX航行警報", and "緯経線". The map shows the coastline of the Kanto region with various navigational markers and overlays.

世界初！！ビジュアル航海安全情報の提供を開始

右に示す情報提供区域内において、海上保安庁が文字情報で提供している航行警報を視覚的にすばやく把握できるように図示したビジュアル情報の提供を開始します。

情報提供区域は、日本周辺はもとより太平洋・インド洋におよびます。

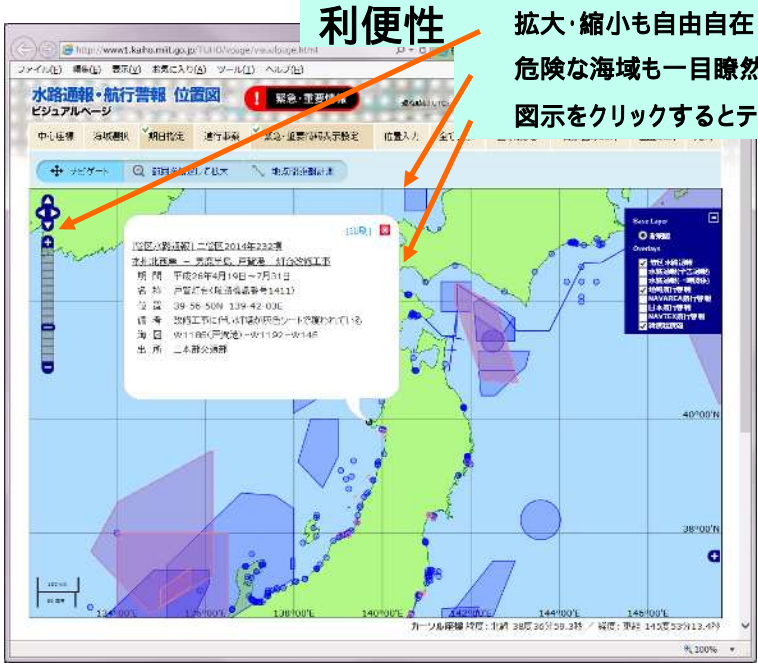
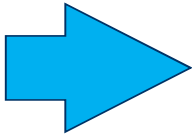


各種航行警報等の文字情報の提供

が

地図上に図示したビジュアル情報の提供(インターネット)

2014年232項	本州北西岸	-	男鹿半島、戸賀港	灯台改修工事
期間	平成26年4月19日～7月31日			
名称	戸賀灯台(航路標識番号1411)			
位置	39-56-50N 139-42-03E			
備考	改修工事に伴い灯塔が灰色シートで覆われている			
海図	W1185(戸賀港)-W1192-W145			
出所	二本部交通部			



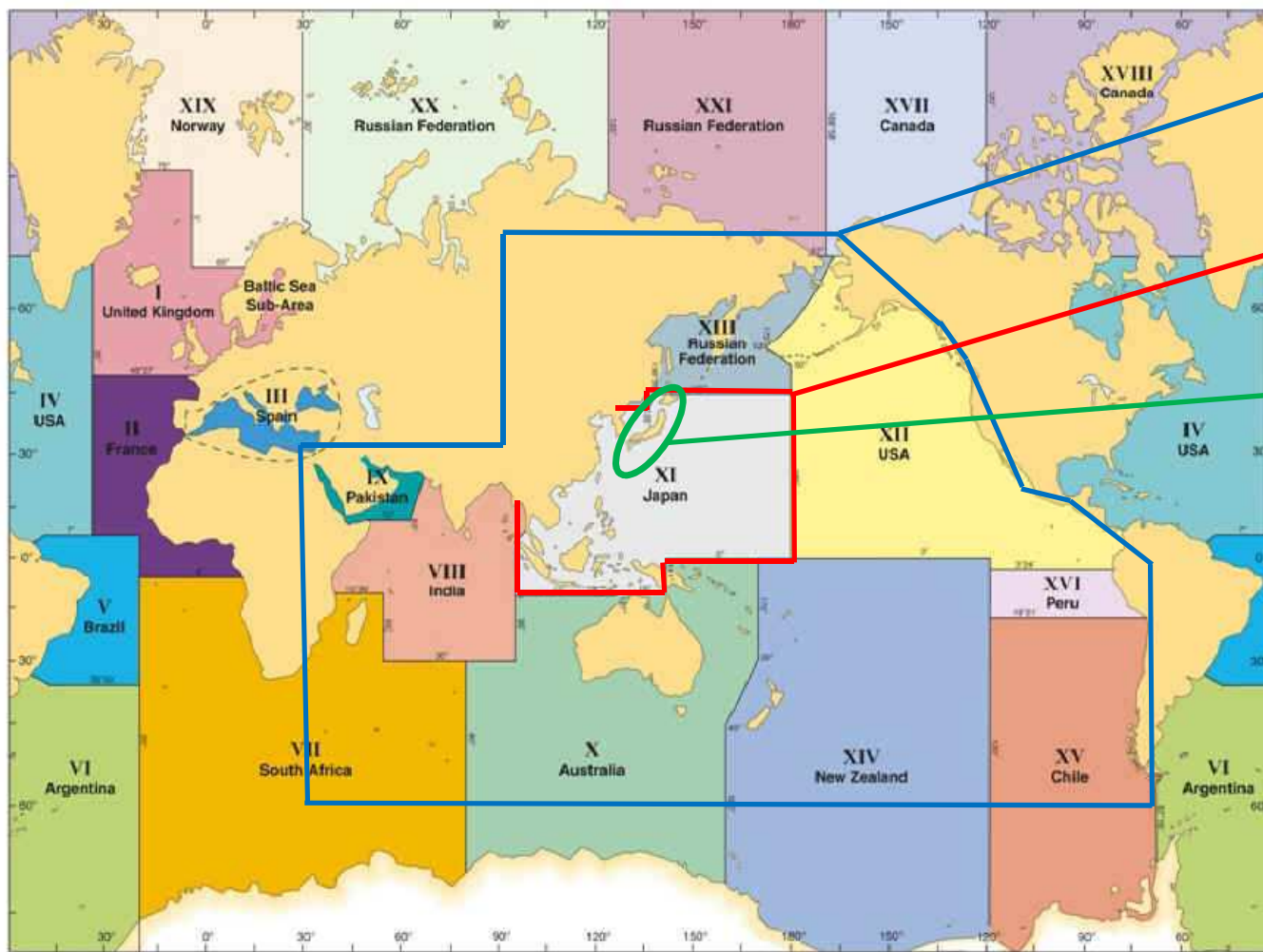
利便性

- 拡大・縮小も自由自在
- 危険な海域も一目瞭然
- 図示をクリックするとテキストで掲載

航海安全情報の種類

別図2

WORLD-WIDE NAVIGATIONAL WARNING SERVICE - NAVAREAS*



日本航行警報

太平洋、インド洋における日本船舶への交通安全のため緊急に必要な情報を提供。
ビジュアル情報の提供は、この範囲で実施。

NAVAREA 航行警報

世界的な枠組みで実施され、全世界を21の区域に分け我が国は第11区域の調整国として区域内の情報収集を行い情報を提供。

NAVTEX航行警報

距岸約550キロ以内の沿岸海域における船舶交通安全のため緊急に必要な情報を提供。

水路通報

海図等の水路図誌を最新維持するための情報、船舶交通の安全及び環境保全に影響を与える可能性のある情報を提供

二管区で実施する通報等

地域航行警報

各管区海上保安本部の担任水域内の港の区域及びその付近海域における船舶交通安全のため緊急に必要な情報を提供。

管区水路通報

各海上保安本部の担任水域及びその周辺海域における船舶交通の安全に必要な情報を提供。